

耐久中学校2年生が 授業で公助を学ぶ

2月14日(木) 広川町民体育館にて、耐久中学校2年生が公助について学びました。

耐久中学校では各学年で自助・公助・共助を学んでおり、今年度の2年生は公助を学びました。



公助は災害が起きた時に行政が行うことで、今回は救護所としても使えるプライベートルームや仕切り板の組み立て、陸門の開閉作業を体験しました。



広川ジュニアバドミントンクラブ女子団体戦で優勝



2月10日(日) 上富田朝来小学校体育館で開催された、第36回会長杯争奪和歌山県小学生バドミントン大会女子団体戦で広川ジュニア女子団体チーム(牛居瑞季・松下真衣・江川心珠・牛居蒼唯)が見事優勝しました。

広川ジュニアは予選ブロックを首位で通過し、決勝トーナメントに駒をすすめると、準決勝・決勝とも勢いそのままに岩出スポ小A・岩出スポ小Cにストレート勝ちしました。

第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会 広川町代表チーム力走！！

2月17日(日) 第18回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開催され、広川町代表選手が出場しました。

選手達は、紀三井寺公園陸上競技場をスタートし、県庁前をゴールとする10区間、21.1kmのコースを力走しました。大会当日は天気が良く絶好のレース日和でした。約2か月間行ってきた練習の成果を発揮し、奮闘しました。

結果は総合20位・1時間17分31秒の成績でゴールし、見事1本のタスキをつなぐ力走を見せました。

町民の皆様、あたたかいご声援をありがとうございました！ 広川町代表チームの皆さん、おつかれさまでした！



※選手については広報ひろがわ2月号で紹介しています

災害廃棄物等の処理に関する基本協定 広川町が湯浅町と合同で調印式



2月15日(金) 有田衛生施設事務組合2階大会議室で広川町・湯浅町と大栄環境ホールディングス株式会社(災害支援実績:西日本豪雨、台風21号など。協定締結市町数41)が災害廃棄物等の処理に関する基本協定の調印式を行いました。

この協定は、地震、津波、風水害などの災害において、処理が困難となった災害廃棄物を迅速かつ円滑に処理するために結ばれた協定です。



広川町に春をつけるイベント

シロウオ漁体験今年も開催

3月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)の4日間で「シロウオ漁体験ふれあいイベント」が開催され、多くの人で賑わいました。

今年で3回目となった「シロウオ漁体験ふれあいイベント」は広川町に春をつける毎年恒例のイベントとなっています。

訪れた人たちは、シロウオ漁や踊り食いを体験したり、会場で販売されていた果物や野菜などの特産品を購入をするなど、広川町の早春を満喫していました。



小原 崇氏が地域安全推進功労者表彰を受賞



2月5日(火) 湯浅警察署3階大会議室で小原氏が地域安全推進功労者表彰を受賞しました。

小原氏は、平成14年に広川町地域安全推進員に委嘱され、平成30年度からは広川町地域安全協議会の幹事を務めています。

また、夏祭りにおけるパトロールや地元小学校での防犯啓発に積極的に参加されるなど、地域防犯活動や青少年非行防止活動に熱心に取り組まれています。

その功績が認められ、今回の受賞となりました。受賞おめでとうございます。